



八重高だより

No13 2025 年10月22 日 校長 大城まち子

校 訓

学徳・進取・雄飛

令和 7 年度岩手県立盛岡第四高校交流 来校！

10 月 15 日、岩手県盛岡第四高校より生徒 9 名、職員 1 名の交流団が来島、21 日までの 6 泊 7 日の日程で、交流が行われました。この交流は今年度で 30 年を迎えます。

遡ること 31 年前、1993 年の記録的な冷夏で夏の気温が平年より 2~3 度以上低下、米の生育に深刻な影響を及ぼしました。種もみが不足した岩手県から、石垣島での緊急増殖プロジェクトが依頼され、2500 キロ離れた「かけはし交流」が始まりました。またそれを機に翌年、岩手県の総合文化祭に招待された八重山高校の郷土芸能部が盛岡第四高校の生徒宅にホームステイし、その際に盛岡第四高校の生徒が校長室で交流を嘆願したことから、交流が実現したと聞いています。平成 8 年には両校長と PTA 会長の連署で姉妹校盟約書が取り交わされ、以来脈々と交流が続いており、生徒のみならず PTA の交流にも広がり、今年度交流 30 周年を迎えます。

今年度、女子 5 名、男子 4 名の生徒、引率高橋樹生先生を迎え、16 日には本校での歓迎セレモニー、17 日には野外研修、18 日には西表島ツアーと PTA 主催の BBQ、20 日にはちんすこう作り等の授業を受け 21 日、気温 1 度の盛岡市への帰路につきました。

送迎セレモニーでは、四高生の梶本創喜さんは、「異文化を肌で感じ、夢のような 1 週間でした、できれば帰りたくない!」と感想をのべ、本校からは大浜朋香さんが「四高生が明るくて楽しくて、あっという間の 1 週間でした。」と送別の言葉をかけていました。同じ日本でも気候・文化・習慣の大きく違う盛岡と石垣島。これからも末永く交流が続くことを願います。本校の交流生も 1 月は盛岡へ参ります。きっと、すごく寒いでしょうね~!

